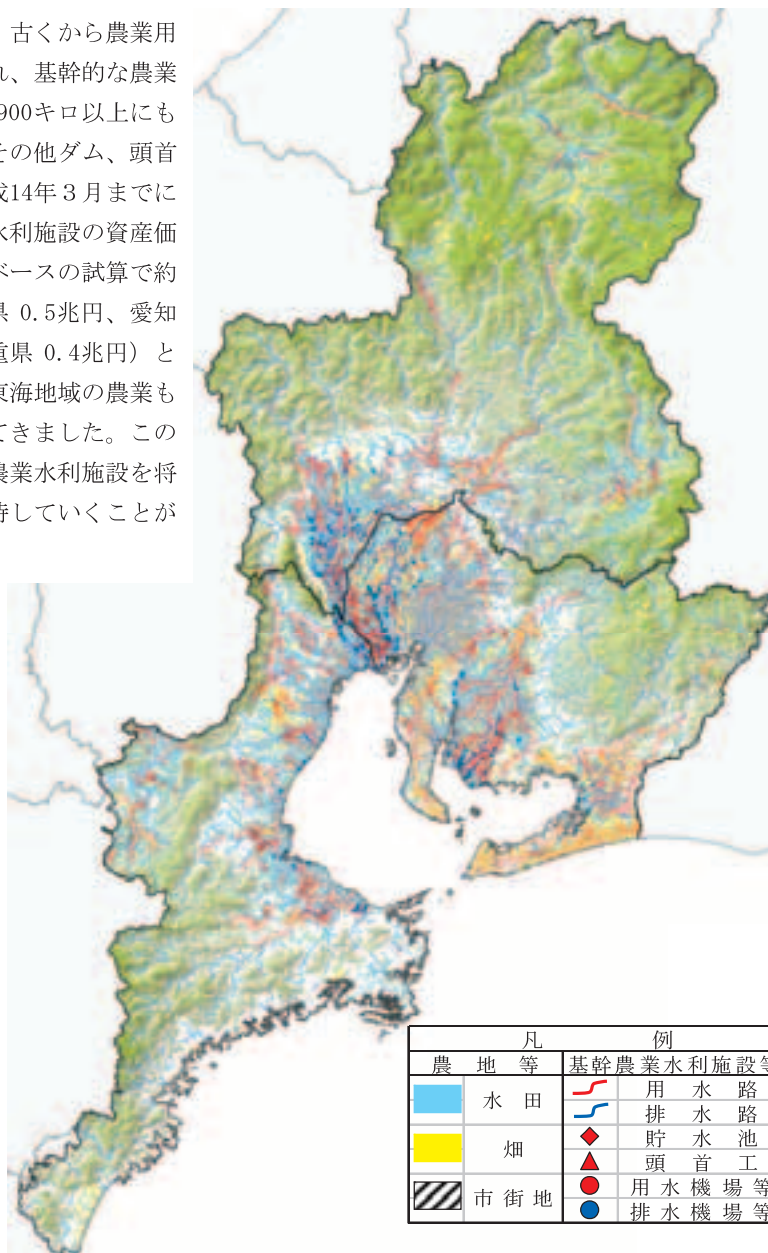


● 水により発展してきた東海地域

東海地域では、古くから農業用水の開発が行われ、基幹的な農業水路の延長は3,900キロ以上にも達しています。その他ダム、頭首工等を含めた平成14年3月までに造成された農業水利施設の資産価値は、再建設費ベースの試算で約2.2兆円（岐阜県0.5兆円、愛知県1.3兆円、三重県0.4兆円）となっています。東海地域の農業も水により発展してきました。このかけがえのない農業水利施設を将来にわたって維持していくことが重要です。



| 基幹的農業水利施設の状況 | 岐阜県 | 愛知県 | 三重県 | 東海計 | 全国 |
|--------------|-----|-------|-----|-------|--------|
| 用水路 (km) | 665 | 2,091 | 801 | 3,557 | 31,762 |
| 排水路 (km) | 167 | 171 | 64 | 402 | 10,033 |
| 計 | 832 | 2,262 | 865 | 3,959 | 41,795 |

※基幹とは、末端水路の受け持つ受益面積が100ha以上の施設をいう。